

簿記競技大会 受賞者のコメント



一般の部 1位 安井 琉偉さん

(1) 受賞した感想を教えてください。

一般の部の最初の優勝ということで、非常に嬉しかったです。思うように解けなかった問題もありましたが、最後まで集中して解いたことでこのような結果に繋がったと思っています。

私は高校生の時に簿記に出会い、瞬く間にその奥深さにのめり込みました。当時、全国簿記競技大会とは別の簿記大会ではありますが、そこで優勝するほど簿記に夢中になっていました。これまで簿記の大会は学生しか参加できないものと思っていたのですが、今年から誰でも出場することができる「一般の部」が開催されることを知りました。この機会を逃がすわけにはいかないといい、参加させていただきました。久しぶりに大会独特の緊張感を肌で感じることができ、とても良い経験ができました。大会関係者の皆様、本当にありがとうございました。

(2) どんな試験対策をしましたか？

まずは過去問題を解き、どのような形式の問題が出題されているか把握します。そして、時間の効率が良い問題から解くように戦略を立てました。あとは地道に1秒でも早く解けるように練習をしました。

(3) 試験で難しかったことは？

この大会は、出題される問題の量に対して時間的制約が非常に厳しいものとなっています。全ての問題に目を通すことは難しいことから、解く問題を決め、手を付けた問題を解ききり、得点しなければいけないという緊張感がこの試験で最も難しいことだと考えております。

(4) 役立った勉強方法があれば、教えてください。

C B T方式であることから、問題用紙にメモを記入することができないため、可能な限り電卓のみで解き進めるということを意識した練習が役に立ちました。

(5) 今後目指したい仕事、勉強したいことなどがあれば教えてください。

現在の仕事で高校生の時から持っていた夢を叶えておりますが、新たな目標として私が好きな簿記の楽しさ・面白さを学生に向けて伝えられるようなことができたらと考えております。